

日程 平成 30 年 1 月 14 日 (常陸) 筑波山 (V 字谷コース)

1/14 つくば駅＝筑波山神社入口－V 谷コース－男体山－御幸ヶ原－筑波山神社入口＝つくば駅

撮影者 田口



001 V 字谷へ

梅林駐車場から 3 班に分かれスタート、地図読み、ルートファインディングしつつ標高 450m 近辺の本格的な沢ルートへの入口に。休憩をとりながらリーダーからの注意を聞く。



002 V 字谷核心部

いくつか分岐を慎重に通り、岩が連なる枯れたゴーロ帯を登っていくと兩岸から巨大な岩が迫る V 字谷に出る。「サインは V」と洒落れこむ。



003 最初の難関

沢の左側の岩に足場と手掛かりを探り、身体を押し上げ、岩の割れ目からそそり立つ樹木の幹を抱きかかえるようにして攀じ登る。



004 チムニーを越えて

次の難関は岩が斜めに迫るチムニー状の岩登り。最初のチムニーは濡れた岩がすべり、最後の詰めに大きな岩があり登り切るのに一苦労。その上部にもうひとつチムニーがある。両手を使い、慎重に通過する。



005 展望台へ

さらに登り詰め、左側に回り込むと西側が開けた展望台に出る。関東平野の素晴らしい眺望が得られる。そこまではルートを見極め、沢の上部特有の笹の密生する傾斜地を登る。風も弱く晴天にも恵まれ、ルートファインディングの難しさを味わい、スリルと変化に富んだ沢遡行を楽しめた。